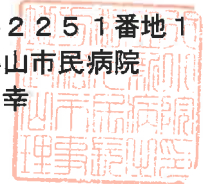


(様式例第11)

地独小病第124号
令和6年8月22日

栃木県知事 殿

住 所 栃木県小山市大字神鳥谷2251番地1
申請者 地方独立行政法人 新小山市市民病院
氏 名 理事長 島 田 和 幸



新小山市市民病院の地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和5年度の業務に関して報告します。

記

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒323-0827 栃木県小山市大字神鳥谷2251番地1
氏名	地方独立行政法人新小山市市民病院

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

新小山市市民病院

3 所在の場所

〒323-0827 栃木県小山市大字神鳥谷2251番地1 電話 (0285) 36-0200

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
床	床	床	床	300床	300床



5 施設の構造設備

施設名	設備概要
集中治療室	(主な設備) 連続心拍出量測定装置・生体情報ベッドサイドモニタ・人工呼吸器・心電計・超音波画像診断装置・血圧監視装置・輸液ポンプ・低圧持続吸引器 等 病床数 12床
化学検査室	(主な設備) ミニチューブシーラー・ユニット恒温槽・自動赤血球沈降速度測定器・テーブルトップ遠心機・全自動血球測定装置・血液ガス分析装置・全自動輸血検査測定装置・全自動尿分析装置・全自動尿中有形成分分析装置・全自動生化学分析装置・全自動血液凝固測定装置・自動採血管準備装置・グリコヘモグロビン分析装置・全自動血糖分析装置・救急カート・重量式減圧採血器・便潜血測定装置・卓上遠心機・プレートミキサー・全自動免疫測定装置・全自動血球洗浄遠心機 等
細菌検査室	(主な設備) 全自動血液培養検査装置・プログラム高温低音槽・リアルタイム濁度測定装置増幅ユニット・バイオハザード対策用キャビネット・研究用冷蔵庫・トノキシメーター・リアルタイム濁度測定装置 等
病理検査室	(主な設備) 臓器保存用真空包装機・パラフィンブロック冷却装置・凍結ブロック作成装置・ホルムアルデヒド対策機器・パラフィン伸展機・凍結組織切片作成装置・自動免疫染色装置・自動細胞収集装置・密閉式自動固定包埋装置・局所排気装置・自動染色装置・ディスプレイ・コンソール 自動制御恒温装置 スライドプリンター・カセットプリンター・ラベルプリンター・薬用冷蔵シューケース・超低音フリーザー 等
病理解剖室	(主な設備) 解剖台・強制排気付切出台兼流し台・臓器撮影装置
研究室	(主な設備) 電子カルテ用PC2台、インターネット接続環境
講義室	室数 1 室 収容定員 108人
図書室	数 1 室 蔵所数 3,200冊程度
救急用又は患者搬送用自動車	(主な設備) 保有台数 1 台
医薬品情報管理室	[専用室の場合] 床面積3.90 m ² [共用室の場合] —

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

(様式例第2) 他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類及び救急医療の提供実績

1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院紹介率	86.6%	算定期間	2023年4月1日～2024年3月31日
地域医療支援病院逆紹介率	83.2%		
算出根拠	A：紹介患者の数	12,511人	
	B：初診患者の数	14,442人	
	C：逆紹介患者の数	12,015人	

(注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

(様式例第3) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職 種	氏 名	勤務の態様	勤務時間	備 考	
1	医 師	山黒 友丘	常勤 非常勤	専従 非専従	週15.5時間	
2	医 師	太田 真	常勤 非常勤	専従 非専従	週15.5時間	
3	医 師	米川 力	常勤 非常勤	専従 非専従	週7.75時間	
4	医 師	田中 保平	常勤 非常勤	専従 非専従	週7.75時間	
5	医 師	新庄 貴文	常勤 非常勤	専従 非専従	週7.75時間	
6	医 師	新保 雅大	常勤 非常勤	専従 非専従	週7.75時間	
7	医 師	中島 啓吾	常勤 非常勤	専従 非専従	週7.75時間	
8	医 師	中古瀬 裕一	常勤 非常勤	専従 非専従	週7.75時間	
9	医 師	松宮 美沙希	常勤 非常勤	専従 非専従	週7.75時間	
10	医 師	杉田 泰雄	常勤 非常勤	専従 非専従	週38.75時間	
11	医 師	西村 芳興	常勤 非常勤	専従 非専従	週38.75時間	救急科部長
12	医 師	大谷 賢一	常勤 非常勤	専従 非専従	週38.75時間	他42名
13	医 師	寺尾 一木	常勤 非常勤	専従 非専従	週38.75時間	他1名
14	医 師	久野村 仁嗣	常勤 非常勤	専従 非専従	週24時間	他1名
15	看護師	小野 直美	常勤 非常勤	専従 非専従	週38.75時間	他37名
16	看護師	舟橋 未歩	常勤 非常勤	専従 非専従	週33.75時間	他2名
17	看護師	張替 友香	常勤 非常勤	専従 非専従	週35時間	
18	薬剤師	眞原 達男	常勤 非常勤	専従 非専従	週38.75時間	他18名

19	診療放射線技師	木村 健一	常勤 非常勤	専従 非専従	週38.75時間	診療放射線技師
20	診療放射線技師	鈴木 朋美	常勤 非常勤	専従 非専従	週31.25時間	他1名

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	15床
専用病床	20床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
救急科 (初療室、観察室)	180.48㎡	(主な設備) 無影灯・エマージェンシーストレッチャー・シリンジポンプ・ 除細動器・輸液ポンプ・内視鏡システム・ 心電計・真空吸引器・ 生体情報ベッド・サイトモニター・ 超音波画像診断装置・レステレター	可
手術室 (OP1～5、 リカバリールーム)	253.04㎡	(主な設備) 手術台・無影灯・生体情報ベッド・サイトモニター・ 人工呼吸器・麻酔器・腹腔鏡システム・ 超音波画像診断装置・血液ガス分析装置	可
放射線科 (CT・一般撮影室、 CT室、MRI室、マンモ 骨密度検査室、 X-TV室、一般撮影 室(2室)、血管撮 影室、心臓カテー テル室)	337.25㎡	(主な設備) MRI・CT撮影装置・X線TV撮影装置・ 乳房撮影装置・骨密度測定装置・ 一般撮影装置・FPDシステム・血管撮影装置・ 大動脈バルーンポンプシステム・ 血管内超音波診療装置・除細動器・ホリグラフ・血 圧監視装置	可
検体検査室	127.27㎡	(主な設備) 輸血検査装置・分光光度計・ 全自動血球分析装置・生化学自動分析装置・純水 装置・実験台・自動免疫測定装置・ 血液凝固分析装置・血液ガス分析装置・ 遠心機・HbA1c測定装置	可

HCU	179.32㎡	(主な設備) 連続心拍出量測定装置・ 生体情報ベッドサイドモニタ・人工呼吸器・心電 計・超音波画像診断装置・ 血圧監視装置・輸液ポンプ・低圧持続吸引器	可
SCU	41.19㎡	(主な設備) 生体情報ベッドサイドモニタ・ 人工呼吸器・ 電動リモートコントロールベッド	可

4 備考

--

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。

既に、救急病院等を定める省令（昭和39年厚生省令第8号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について（昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知）に基づき救急医療を実施している病院にあっては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	4,793人 (2,344人)
上記以外の救急患者の数	3,479人 (814人)
合計	8,272人 (3,158人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----

(様式例第4) 地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用(共同利用)のための体制が整備されていることを証する書類

1 共同利用の実績

① コンピュータ断層撮影 (CT) : 381件 ② 磁気共鳴コンピュータ断層撮影 (MRI) : 448件 ③ X線骨密度測定 : 0件 ④ 内視鏡検査 (胃カメラ) : 2件 ⑤ 超音波検査 (腹部エコー・心エコー) : 7件 ・ 共同利用を行った医療機関 : 36件 ・ 共同利用を行った医療機関延べ数 : 841件 ・ うち開設者と直接関係のない医療機関延べ数 : 841件 ・ 共同利用に係る病床利用率 : 0%

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

① コンピュータ断層撮影 (CT) ② 磁気共鳴コンピュータ断層撮影 (MRI) ③ X線骨密度測定 ④ 内視鏡検査 (胃カメラ) ⑤ 超音波検査 (腹部エコー 心エコー)
--

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

- ア 共同利用に関する規定の有無 有 無
- イ 利用医師等登録制度の担当者 氏名 : 金澤正治
職 種 : 事務 (医療連携室長)

(注) 共同利用に関する規定が有る場合には、当該規定の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
別紙 「地域連携協力施設 (共同利用登録医療機関一覧) 参照 計 161 医療機関				なし

注 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	0床
--------------	----

新小山市民病院共同利用実施要綱

策定日：平成27年5月21日

改定日：令和2年8月11日

1. (目的)

この要綱は新小山市民病院（以下「病院」という）に共同利用医療機器を設置し、もって病院と地域連携登録医療機関（以下「登録医」という）が相互協力し、地域医療に貢献することを目的とする。

2. (定義)

(1) 「共同利用医療機器」とは、以下の医療機器とする。

- 1.内視鏡装置
- 2.超音波検査装置
- 3.磁気共鳴コンピュータ断層撮影装置(MRI)
- 4.コンピュータ断層撮影(CT)
- 5.X線骨密度測定

3. (登録医療機関)

共同利用機器を利用しようとする医療機関は承諾書に所定の事項を記入した上、提出しなければならない。

4. (検査)

- (1) 登録医が患者の検査を希望するときには、内視鏡検査・超音波検査については医療連携室、磁気共鳴コンピュータ断層撮影(MRI)・コンピュータ断層撮影(CT)・X線骨密度測定については放射線科に連絡するものとする。連絡を受けた医療連携室の担当者または放射線科の担当者は予約状況を確認の上、検査予約を入れ、当該登録医に伝える。
- (2) 検査予約の連絡を受けた登録医は患者に共同利用についての説明、了解を得たのち、診療情報提供書を持参させるものとする。

5 (症例検討会)

共同利用の関係者は、必要の都度症例検討会を開催し、研鑽に努めるものとする。

6. (その他)

- (1) この要綱に定めるもののほか共同利用医療機器の取扱いについて必要な事項は院長のもと関係者を招集し協議し定めるものとする。

地域連携協力施設(共同利用登録医療機関)一覧

No.	医療機関名	院長名	住所	主な診療科	経営上の関係
1	青い鳥こどもクリニック	松下 卓	小山市城東2-19-2	小児科、アレルギー科	無
2	青木医院	青木 成史	小山市網戸1850	内科、消化器内科、内視鏡内科、外科、肛門外科	無
3	あかさわクリニック	赤澤 訓	小山市土塔234-47	ペインクリニック内科、漢方内科	無
4	咲クリニック	稲葉 俊三	小山市犬塚62	消化器内科、内科、外科、小児科、肛門外科、乳腺外科	無
5	浅井こどもクリニック	浅井 秀実	小山市西城南4-4-4	小児科、アレルギー科	無
6	朝日病院	朝日 公彦	小山市喜沢660	精神科、心療内科、内科	無
7	あらい内科クリニック	新井 高正	小山市城北3-2-5	内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、人間ドック	無
8	あちやま医院	荒山 由香	小山市大行寺1069-1	整形外科、内科、リハビリテーション科	無
9	安西・古谷クリニック	安西 信行	小山市中央町2-8-24	循環器科、内科	無
10	五十嵐医院	五十嵐 丈人	小山市本郷町2-6-12	耳鼻咽喉科	無
11	いしい整形外科	石井 隆夫	小山市犬塚1-21-8	整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科	無
12	石田耳鼻咽喉科クリニック	石田 孝	小山市乙女2-7-2	耳鼻咽喉科	無
13	櫛ノデイスクリニック	佐山 雅昭	小山市神島谷5-18-15	産婦人科	無
14	いぬづか眼科	和泉田 真作	小山市犬塚8-10-20	眼科	無
15	犬塚クリニック	小園江 和之	小山市犬塚5-14-10	内科、漢方内科	無
16	おおきこどもクリニック	大木 丈弘	小山市美しが丘3-35-3	小児科、アレルギー科	無
17	岡整形外科	岡 亨	小山市駅東通り1-47-18	整形外科	無
18	おぐら内科・腎クリニック	小倉 学	小山市雨ヶ谷町24	内科、糖尿病内科、循環器内科、腎臓内科(人工透析)、アレルギー科	無
19	おた内科クリニック	小田 和彦	小山市羽川524-4	循環器内科、内科	無
20	小野寺クリニック	小野寺 文雄	小山市中久喜1615-3	麻酔科、内科、整形外科	無
21	小山イーストクリニック	鈴木 國弘	小山市駅東通り1-32-1	内科、糖尿病内科、甲状腺内科、内分泌内科、循環器科、小児科、放射線科	無
22	小山クリニック	板井 紀郎	小山市栗宮1970-10	内科、人工透析	無
23	小山厚生病院	角田 尚久	小山市八幡町2-10-6	内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科、皮膚泌尿器科	無
24	おやま城北クリニック	小坂 由道	小山市喜沢1475-328	整形外科、内科、皮膚科、外科	無
25	小山すぎの木クリニック	朝倉 伸司	小山市中久喜1113-1	内科(消化器・循環器・腫瘍病/老年/胃腸/血液/内分泌/腎臓/内臓腫瘍/人工透析)、皮膚科、脳神経外科、小児科、腎・泌尿器外来、整形外科、泌尿器科	無
26	小山ステーション脳神経外科・内科	宮田 五月	小山市駅東通り1-2-43	脳神経外科、内科、神経内科	無
27	小山整形外科内科	小黒 賢二	小山市雨ヶ谷753	整形外科、内科、脳神経外科、放射線科、リハビリテーション科、リウマチ科	無
28	小山整形外科内科クリニック	敏島 康仁	小山市雨ヶ谷824-18	整形外科、内科、脳神経外科、放射線科、リハビリテーション科、リウマチ科	無
29	小山皮膚科	藤平 尚弘	小山市城東1-2-31	皮膚科	無
30	小山福澤眼科	福澤 裕一	小山市東城南4-13	眼科	無
31	小山メンタルクリニック	尾崎 尚子	小山市駅東通り2-23-9	精神科、心療内科	無
32	柏木耳鼻咽喉科医院	柏木 博道	小山市駅東通り2-18-18 2F	耳鼻咽喉科、気管食道科	無
33	加藤クリニック	加藤 謙吉	小山市城東6-6-7	内科	無
34	苅部医院	三浦 久美子	小山市南飯田317-8	内科、神経内科、循環器科、脳神経外科、発熱外来	無
35	苅部小山南クリニック	柴 徳郎	小山市塚崎1503	胃腸科、内科、外科、肛門科	無
36	川田耳鼻咽喉科クリニック	川田 和己	小山市東城南4-6-4	耳鼻咽喉科	無
37	かわなご女性クリニック	川中子 信正	小山市駅東通り2-6-10	産婦人科、内科	無
38	川村内科医院	川村 肇	小山市駅南町5-16-8	内科、小児科、リウマチ科、アレルギー科	無
39	神野医院	横山 愛子	小山市下河原田694	内科、小児科、皮膚科	無
40	北村クリニック	北村 慶一	小山市城東5-1-17	外科、内科、消化器内科、消化器外科、肛門外科、整形外科	無
41	黒須整形外科医院	黒須 治一	小山市乙女2-12-8	整形外科、リハビリテーション科	無
42	光南病院	金子 公一	小山市乙女795	内科、外科、腫瘍科、アレルギー科、小児科、産婦人科、皮膚科、泌尿科、眼科、リハビリテーション科、高次脳機能科、呼吸器科、消化器科、泌尿器科、整形外科、形成外科、皮膚泌尿器科	無
43	こもれび心の診療所	羅田 孝	小山市中央町3-7-1ロブレ7F	精神科、心療内科	無

No.	医療機関名	院長名	住所	主な診療科	検査上の制限
44	古谷野皮膚科泌尿器科	古谷野 誠	小山市若木町1-15-32	皮膚科、泌尿器科	無
45	近藤クリニック	近藤 類	小山市天神町1-9-22	内科、神経内科、放射線科、精神科、心療内科	無
46	斎藤眼科医院	斎藤 信一郎	小山市駅裏通り2-28-17	眼科	無
47	さくらのクリニック	石田 晴宏	小山市幸島244-1	内科、耳鼻咽喉科、歯科、歯科口腔外科	無
48	サンフワーククリニック	福嶋 優	小山市出井1935-1	内科、小児科	無
49	綾原クリニック	篠原 秀樹	小山市花垣町1-2-19	外科、呼吸器内科、整形外科、消化器内科	無
50	城東メンタルクリニック	川田 昌弥	小山市城東6-3-12	精神科、心療内科	無
51	城南眼科クリニック	蘇 浩訓	小山市雨ヶ谷113-1	眼科	無
52	城南クリニック	大和田 敏雄	小山市西城南2-18-7	内科、胃腸内科、外科、整形外科、大腸・肛門外科	無
53	杉村病院	杉村 栄一	小山市城山町2-7-18	外科、内科、小児科、消化器内科、泌尿器科、循環器内科、皮膚科、整形外科、リハビリテーション科、漢方外来、女性内科	無
54	すずき整形外科	鈴木 愉	小山市喜沢438-1	整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科	無
55	須田医院	須田 誠	小山市間々田1489	内科、外科、胃腸科	無
56	関医院	篠田 裕美	小山市中久喜5-2-1	内科、呼吸器内科、循環器内科、小児科	無
57	せき内科胃腸科クリニック	関 優	小山市喜沢667-153	内科、胃腸科、小児科	無
58	関根整形外科医院	関根 修一	小山市駅南町1-9-15	整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科	無
59	ソフィアホームケアクリニック	吉積 功	小山市土塔175-24	内科、外科	無
60	高岩内科医院	高岩 良明	小山市駅東通り2-38-13	内科、循環器科	無
61	田村整形外科	田村 興太郎	小山市若木町2-10-20	整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科	無
62	ちばクリニック	千葉 英男	小山市東城南5-6-10	消化器科、胃腸科、内科、外科、肛門科、乳腺外科	無
63	塚本耳鼻咽喉科医院	塚本 裕司	小山市中央町3-1-25	耳鼻咽喉科、アレルギー科	無
64	土谷医院	土谷 博之	小山市城山町2-4-26	内科、小児科	無
65	つちやカルデオクリニック	土谷 範昭	小山市東間々田2-103-3	内科、循環器内科、呼吸器内科、小児科	無
66	寺田クリニック	寺田 茂則	小山市粟宮47	循環器内科、内科	無
67	トータルクリニック寺門医院	寺門 道之	小山市駅南町1-17-18	内科、小児科、消化器内科、肛門外科、外科	無
68	所内科胃腸科クリニック	所 晋之助	小山市間々田1722-2	内科、消化器内科、小児科	無
69	豊嶋耳鼻咽喉科クリニック	豊嶋 勝	小山市神島谷1085-4	耳鼻咽喉科、気管食道科	無
70	としま内科クリニック	外島 正樹	小山市東城南5-4-3	内科、血液内科、感染症科	無
71	戸野塚内科医院	戸野塚 博	小山市下石塚471	内科	無
72	とみやまクリニック	富山 宗徳	小山市城北6-26-5	内科、皮膚科、アレルギー科	無
73	友井皮フ科クリニック	塚田 錦治	小山市駅東通り1-3-3友井メヂカルビル3-4F	内科、循環器科、アレルギー科、呼吸器科、消化器科、胃腸科、神経内科	無
74	友井皮フ科クリニック	塚田 篤子	小山市城山町3-2-17 3階	皮膚科	無
75	永山医院	永山 大二	小山市天神町2-12-22	内科、小児科	無
76	沼部医院	沼部 有宏	小山市城東6-14-9	内科、整形外科	無
77	能美内科外科クリニック	能美 明夫	小山市間々田26-3	内科、消化器外科	無
78	ハンディクリニック	坂口 敏夫	小山市西城南6-3-9	内科、外科、在宅医療	無
79	神島谷クリニック	原田 一哉	小山市神島谷1-19-1	泌尿器科、内科、小児科、皮膚科、整形外科、リハビリテーション科、漢方内科	無
80	福田医院	福田 一郎	小山市宮本町2-4-6	内科、消化器科、小児科	無
81	ふくだクリニック	福田 正巳	小山市西城南4-12-33	内科、小児科、胃腸科、消化器内科、呼吸器内科、アレルギー科、皮膚科	無
82	ふくだ皮フ科クリニック	福田 博美	小山市東間々田2-36-2	皮膚科	無
83	富士丸荏荏診療所	添野 文雄	小山市上石塚15	内科、外科	無
84	藤原クリニック	藤原 幸雄	小山市雨ヶ谷新田71-1	内科、循環器科、小児科、呼吸器科、アレルギー科	無
85	扶桑医院	添野 文雄	小山市扶桑1-2-1	内科、外科、小児科、消化器科、整形外科、放射線科	無
86	船田内科外科医院	船田 隆	小山市松沼578	内科、外科、小児科	無
87	星内科医院	星 朗	小山市喜沢399-4	内科、呼吸器科、小児科、アレルギー科、循環器科、消化器科	無
88	星野胃腸科外科医院	星野 敦	小山市粟宮745-1	内科、胃腸科、消化器科、小児科、外科、肛門科、放射線科、乳腺外科、内視鏡内科	無

No.	医療機関名	院長名	住所	主な診療科	階層上の関係
89	星野病院	星野 裕	小山市栗宮1-7-8	内科、胃腸科、外科、肛門科、泌尿器科、放射線科	無
90	松岡クリニック	松岡 淳一	小山市東城南1-3-32	精神科、心療内科	無
91	水越内科クリニック	水越 和夫	小山市雨ヶ谷506-1	呼吸器科、循環器科、消化器科、内科、リハビリテーション科	無
92	三田整形外科	三田 雄樹	小山市岡々田18-1	整形外科、リハビリテーション科	無
93	みなみ子どもクリニック	南 孝臣	小山市城東6-10-1	小児科、アレルギー科	無
94	みなみ整形外科	小倉 隆宏	小山市西城南3-16-7	整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科	無
95	南極木病院	齋藤 力	小山市北飯田74-2	内科、呼吸器科、アレルギー科、消化器科、皮膚科、整形外科、小児科、形成外科、小児科、眼科、耳鼻咽喉科、小児リハビリテーション科、消化器科	無
96	森岡内科小児科医院	森岡 博昭	小山市乙女1-28-1	内科、小児科、消化器科、循環器科	無
97	もりや眼科	森谷 亮雄	小山市駅東通り1-15-12	眼科	無
98	矢尾板クリニック	矢尾板 勤	小山市神鳥谷1799-1	内科、胃腸科、整形外科	無
99	やまなかレディースクリニック	山中 誠二	小山市若木町2-11-20	産科、婦人科	無
100	あんずの森クリニック	富山 剛	下野市仁良川1518-1	内科、消化器科、肝臓内科、内視鏡内科	無
101	石橋総合病院	三室 淳	下野市下古山1-15-4	内科、消化器科、整形外科、形成外科、小児科、眼科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、小児科、形成外科、小児科、眼科、耳鼻咽喉科、小児リハビリテーション科、放射線科、放射線科	無
102	海老原医院	海老原 聡	下野市小金井5-26-10	内科、消化器科、皮膚科、アレルギー科、小児科、小児科、外科、放射線科	無
103	大栗内科	大栗 薫	下野市石橋811-1	循環器科、呼吸器科、内科、精神科、心療内科	無
104	岡田医院	岡田 正資	下野市小金井2976	内科、小児科、循環器科	無
105	おかべこどもクリニック	岡部 一郎	下野市緑5-17-12	小児科	無
106	小山富士見台病院	阿部 隆明	下野市柴1123	精神科、神経科、内科	無
107	回生眼科	山口 康三	下野市医大前4-8-1	眼科、漢方内科	無
108	角田内科医院	角田 坦	下野市石橋549	内科、循環器科、消化器科、呼吸器科	無
109	柏木ひふ科	柏木 弓	下野市下古山1-1-10	皮膚科	無
110	木村クリニック	木村 孔三	下野市祇園1-7-7	産婦人科、内科、小児科	無
111	グリーンタウンクリニック	梅本 高壽	下野市祇園2-3-2	内科、腎臓内科(人工透析)、循環器内科、糖尿病・代謝内科、通所リハビリテーション	無
112	グリムこどもアレルギーのクリニック	福田 典正	下野市下古山2-6-17	小児科、アレルギー科、皮膚科、内科	無
113	小金井中央病院	田中 宏幸	下野市小金井2-4-3	外科、消化器科、内視鏡外科、大腸・肛門外科、泌尿器科、内科、消化器内科、腎臓内科(人工透析)、血液内科、循環器内科、呼吸器内科、内分泌・代謝内科、放射線科、皮膚科	無
114	国分寺さくらクリニック	村田 光延	下野市小金井777-1	耳鼻咽喉科、リウマチ科、アレルギー科、内科、循環器内科	無
115	佐藤内科	佐藤 慎	下野市石橋839-14	内科、消化器科、小児科、耳鼻咽喉科、アレルギー科	無
116	自治医大スタージョン・ブレイククリニック	池口 邦彦	下野市医大前3-2-2 3階	神経内科	無
117	耳鼻咽喉科ふじもとクリニック	藤本 泰幸	下野市祇園1-6-10	耳鼻咽喉科	無
118	島田クリニック	島田 健太郎	下野市石橋238-1	内科、消化器科、循環器科、小児科、整形外科	無
119	しもつけ痛みのクリニック	齋藤 和彦	下野市柴871-7	麻酔科(ペインクリニック)、内科	無
120	しもつけクリニック	井戸 健一	下野市薬師寺3171-4	内科、消化器内科	無
121	すずき内科・循環器科	鈴木 高明	下野市薬師寺2489-10	内科、循環器科、呼吸器科、消化器科、アレルギー科、放射線科	無
122	せいかいメデイカルクリニックOYAMA	小藤田 篤	下野市駅東5-13-16	内科、外科	無
123	たかほし眼科クリニック	高橋 康子	下野市小金井1-34-6	眼科	無
124	ちば整形外科クリニック	千葉 昭彦	下野市烏ヶ森1-4	整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科	無
125	中央クリニック	本山 光博	下野市薬師寺3154-2	産科、婦人科、泌尿器科、内科、麻酔科	無
126	つるかめ診療所	鶴岡 優子	下野市緑3-18-16	総合診療・内科・在宅医療	無
127	都丸整形外科	都丸 高志	下野市文教1-11-16	整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科	無
128	新高内科クリニック	新高 健司	下野市文教3-10-4	内科、脳神経内科、循環器内科	無
129	にじいろこども診療所	佐間田 一則	下野市小金井4-1-1	小児科、アレルギー科	無
130	ふじたクリニック	藤田 昌紀	下野市大光寺1丁目11-10	内科、外科、消化器内科(内視鏡)、大腸・肛門外科、小児科	無
131	藤原整形外科	阿久津 仁	下野市下古山3378-1	整形外科	無
132	まきた眼科 石橋院	蒔田 万理	下野市下古山88-1	眼科	無
133	南河内診療所	荒井 道	下野市薬師寺2472-15	内科、消化器内科、呼吸器内科、循環器内科、小児科、神経内科、皮膚科、リハビリテーション科	無

No.	医療機関名	院長名	住所	主な診療科	経営上の関係
134	宮澤クリニック	宮澤 功	下野市柴291-2	内科、小児科、皮膚科	無
135	薬師寺運動器クリニック	伊澤 一彦	下野市薬師寺3221-3	整形外科、リハビリテーション科、リウマチ科	無
136	山本整形外科医院	山本 勝	下野市駅東6-1-22	整形外科、リハビリテーション科、リウマチ科	無
137	れもん在宅クリニック	吉住 直子	下野市笹園1丁目13-2	内科	無
138	若草クリニック	稲田 修一	下野市緑2-3291-1	内科、糖尿病内科、内分泌内科、脂質代謝内科	無
139	和田マタニティクリニック	和田 智明	下野市小金井1-30-6	産科、婦人科	無
140	石川医院	石川 信	河内郡上三川町大山467-5	内科、小児科	無
141	うえのクリニック	上野 修市	河内郡上三川町上蒲生2312-3	内科、循環器内科、呼吸器内科、アレルギー科	無
142	川島内科小児科クリニック	川島 隆	河内郡上三川町上三川2863-1	内科、小児科、腫瘍・消化器内科、アレルギー科、心療内科	無
143	小口内科小児科医院	小口 渉	河内郡上三川町上三川3358	内科、小児科、呼吸器科、消化器科、循環器科、皮膚科、放射線科	無
144	しらすざ耳鼻咽喉科クリニック	今吉 正一郎	河内郡上三川町しらすざ2-25-7	耳鼻咽喉科、アレルギー科、小児科	無
145	新上三川病院	大上 仁志	河内郡上三川町上三川2360	整形外科、内科、リハビリテーション科、泌尿器科、麻酔科、放射線科	無
146	せんば医院	仙波 真吾	河内郡上三川町しらすざ1-19-8	内科、胃腸科、外科、肛門科	無
147	どんどんまろうクリニックしらすざ	小栗 淳	河内郡上三川町しらすざ1-41-17	内科、循環器内科、消化器内科	無
148	藤沼医院	藤沼 秀光	河内郡上三川町梁347	内科、循環器科、呼吸器科、心療内科	無
149	本郷台医院	大出 弘孝	河内郡上三川町西汗1706-1	内科、麻酔科、リハビリテーション科	無
150	やの小児科医院	谷野 定之	河内郡上三川町上三川3446-3	小児科、内科	無
151	山崎医院	山崎 龍太郎	河内郡上三川町上蒲生2353-3	内科、小児科、放射線科	無
152	やまだ脳神経外科クリニック	山田 直司	河内郡上三川町西汗1701-47	脳神経外科、整形外科、内科、外科、リハビリテーション科	無
153	いなば内科クリニック	稲葉 利敬	下都賀郡野木町丸林563-3	糖尿病内科、内分泌内科、内科、小児科	無
154	岩崎医院	岩崎 裕子	下都賀郡野木町佐川野1806-1	内科、小児科、呼吸器科	無
155	菊池クリニック	菊池 宏典	下都賀郡野木町野渡245-2	内科、小児科、アレルギー科、心療内科、漢方内科	無
156	木村医院	木村 徹	下都賀郡野木町野渡2797-3	内科、循環器内科、呼吸器内科、アレルギー科	無
157	リハビリテーション花の舎病院	吉田 行弘	下都賀郡野木町南赤塚1196-1	リハビリテーション科、脳神経内科、内科	無
158	鹿野クリニック	鹿野 耕太	下都賀郡野木町丸林421-9	内科、胃腸内科、外科、肛門内科、小児科	無
159	寺内整形外科	寺内 由行	下都賀郡野木町友沼6507-1	整形外科、麻酔科、リハビリテーション科、リウマチ科	無
160	さくら診療所	遠藤 秀樹	下都賀郡野木町野渡1097	精神科、心療内科	無
161	野木病院	栗原 匡史	下都賀郡野木町友沼5320-2	内科、神経内科、外科、整形外科、小児科、眼科、腫瘍科、リハビリテーション科、消化器科	無

(様式例第5) 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修の内容

別紙
「令和5年度 地域の医療従事者への研修会実施報告」参照

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	40回
(2) (1) の合計研修者数	1,536人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

ア 研修プログラムの有無 有 無

イ 研修委員会設置の有無 有 無

ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診療科	役 職 等	臨床経験数	特 記 事 項
				年	
				年	
				年	
				年	
				年	
				年	
				年	
				年	

別紙
「令和5年度研修指導者一覧」参照

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
多目的ホール	178.81㎡	(主な設備) 会議用テーブル・イス・スクリーン・ホワイトボード・ワイヤレスマイク・有線マイク・プロジェクタ
	㎡	(主な設備)
	㎡	(主な設備)
	㎡	(主な設備)
	㎡	(主な設備)
	㎡	(主な設備)

地域の医療従事者への研修会実施報告(令和5年度)

	実施日	テーマ	演題名	出席者		
				院外	院内	合計
1	R5.4.4	第49回 ポットラックカンファレンス 会場:新小山市民病院	「症例検討会」	39 会場 医師8名 薬剤師1名 その他2名 Web 医師23名 薬剤師2名 その他3名	13 会場 医師7名 その他4名 Web 医師2名	52
2	R5.5.18	第42回 地域完結型医療・連携の会 Web Zoom利用 会場:新小山市民病院	各領域における紹介患者の症例検討会 ◆ 整形外科領域における紹介患者の症例報告 「骨粗鬆症」 発表者 整形外科副部長 倉林 寛 ◆ 耳鼻咽喉科領域における紹介患者の症例報告 「梅毒の一例」 発表者 耳鼻咽喉科部長 山内 智彦 ◆ 形成外科領域における紹介患者の症例報告 「組織欠損への取り組み:人工真皮」 発表者 形成外科副部長 三戸 那奈子	23 会場 医師2名 Web 医師20名 その他1名	33 会場 医師17名 看護師9名 その他4名 Web 医師3名	56
3	R5.5.24	小山地区 心不全地域連携 カンファレンス 会場: 新小山市民病院 さくらホール	「地域における心不全患者管理の問題点 ～心不全地域ネットワークの必要性～」 発表者 大谷 賢一 「小山地区におけるハートノート運用に関して」 発表者 澤口 瀬里奈	27 会場 医師4名 看護師16名 その他2名 Web 医師3名 看護師2名	34 会場 医師5名 看護師12名 その他17名	61
4	R5.6.1	栃木県 抗がん剤曝露対策講演会 Web形式	「栃木県抗がん剤曝露対策セミナー」 発表者 寺門 裕子	71 薬剤師38名 看護師27名 その他6名	1 看護師1名	72
5	R5.6.6	第50回 ポットラックカンファレンス 会場:新小山市民病院	「症例検討会」	33 会場 医師12名 Web 医師20名 その他1名	12 会場 医師6名 その他4名 Web 医師2名	45
6	R5.7.20	第43回 地域完結型医療・連携の会 Web Zoom利用 会場:新小山市民病院	各領域における紹介患者の症例検討会 ◆ 外科領域における紹介患者の症例報告 「術前CTで診断し、腹腔鏡下手術で整復した子宮広間膜ヘルニアの1例」 発表者 外科 篠田 祐之 ◆ 血液内科領域における紹介患者の症例報告 「高齢者急性骨髄性白血病と当院での治療」 発表者 血液内科部長 多々良 礼音 ◆ 皮膚科領域における紹介患者の症例報告 「アトピー性皮膚炎治療のUpdate 基本～当院でのデュピルマブ使用症例」 発表者 皮膚科副部長 山内 瑛	24 会場 医師2名 Web 医師21名 その他1名	32 会場 医師17名 看護師7名 その他3名 Web 医師5名	56
7	R5.7.21	みんなで学ぼう 脳卒中2023 Web形式 会場:ライトキューブ宇都宮	「みんなで学ぼう 脳卒中 2023」 発表者 亀田 知明	24 医師24名	1 医師1名	25

実施日	テーマ	演題名	出席者		
			院外	院内	合計
8	R5.8.1	第51回 ポットラックカンファレンス 会場:新小山市市民病院 「症例検討会」	37 会場 医師8名 歯科医2名 薬剤師1名 その他1名 Web 医師18名 歯科医2名 その他5名	16 会場 医師7名 薬剤師1名 その他4名 Web 医師4名	53
9	R5.8.24	下都賀郡耳鼻咽喉科医学会学術講演会 会場:栃木グランドホテル 「鼻アレルギー診療ガイドラインを踏まえたアレルギー性鼻炎の治療戦略」 発表者 山内 智彦	9 医師9名	1 医師1名 (山内医師)	10
10	R5.8.25	小山の地域医療を考える市民会議 会場:小山市健康医療介護総合支援センター 「救急の役割について」 発表者 森 朋美	16 市民10名 その他6名	1 看護師1名 (森看護師)	17
11	R5.9.4	Lifelong Support Seminar～ 循環器疾患の長期予後管理を考える 会場:PROME下野 「心不全進展抑制のための高血圧治療」 発表者 大谷 賢一	36 医師36名	1 医師1名 (大谷医師)	37
12	R5.9.12	小山地区CKDコンソーシアム 会場:小山グランドホテル 「小山地区CKDコンソーシアム」 発表者 大谷 賢一	47 医師36名 看護師10名 その他1名	1 医師1名	48
13	R5.9.14	がんと循環器を考える会 in Tochigi 会場:自治医科大学附属病院教育研究棟3F 中教室3 「血栓症治療とがんの発見」 発表者 大谷 賢一	26 医師26名	1 医師1名	27
14	R5.9.21	第44回 地域完結型医療・連携の会 Web Zoom利用 会場:新小山市市民病院 各領域における紹介患者の症例検討会 ◆ 消化器内科領域における紹介患者の症例報告 「結腸憩室炎が原因と考えられる結腸十二指腸瘻の一例」 発表者 消化器内科 藤沼 俊博 ◆ 小児科領域における紹介患者の症例報告 「硬性コルセット装着が発症誘因と考えられた上腸間膜動脈症候群の小児例」 発表者 小児科 三木 哲治(臨床研修医) 高岩 由哉 ◆ 糖尿病の代謝内科領域における紹介患者の症例報告 「無痛性甲状腺炎」 発表者 糖尿病・代謝内科部長 出口 亜希子	29 会場 医師2名 Web 医師26名 その他1名	30 会場 医師19名 看護師6名 その他3名 Web 医師2名	59
15	R5.9.22	パーキンソン病診療セミナー Web形式 会場: ホテルマイステイズ宇都宮 「パーキンソン病診療セミナー」 発表者 川上 忠孝	15 医師15名	1 医師1名 (川上医師)	16
16	R5.10.3	第52回 ポットラックカンファレンス 会場:新小山市市民病院 「症例検討会」	44 会場 医師8名 歯科医2名 薬剤師3名 その他1名 Web 医師23名 薬剤師3名 その他4名	14 会場 医師8名 薬剤師1名 その他4名 Web 医師1名	58

実施日	テーマ	演題名	出席者		
			院外	院内	合計
17	R5.10.4	アレルギー疾患を考える会 会場:小山商工会議所	「モイゼルトR軟膏 発売1周年記念講演会 in小山～アレルギー疾患を考える会～」		
		発表者 塚田 鏡寿	24 医師23名 薬剤師1名	2 医師2名 塚田医師 渡邊医師	26
18	R5.10.14	第29回 栃木プレステケアナース研究会 Web形式 会場:宇都宮市文化会館	「乳がん手術療法と周術期看護」		
		発表者 宮崎 千絵子	50		50
19	R5.10.19	高血圧重症化予防事業 会場:小山市役所	「知って得する高血圧予防～学んで実践！私の減塩対策～」		
		発表者 中野 真宏	15 一般15名	2 医師1名 看護師1名	17
20	R5.11.6	Hypertension Forum in Tochigi 場所:自治医科大学 教育研究棟3階中教室3	「今後の脳卒中予防戦略と地域医療～脳出血発症前血圧治療状況の紹介を中心に～」		
		発表者 亀田 知明	42 医師42名	2 医師2名	44
21	R5.11.7	STOP!!CVD Network 会場:小山商工会議所	「STOP!! CVD Network」		
		発表者 大谷 賢一	11 医師11名	1 医師1名	12
22	R5.11.9	関東間脳下垂体治療研究会 Web形式	「第3脳室髄膜腫術後に中枢性尿崩症による著名な高Na血症に至った幼児例」		
		発表者 浅井 真穂	32 医師32名	1 医師1名	33
23	R5.11.15	積極的脂質低下療法を考える会 会場:アムジェン株式会社	「積極的脂質低下療法を考える会」		
		発表者 須田 彬	41 医師41名	1 医師1名 (須田医師)	42
24	R5.11.15	第3回栃木肝性脳症カンファレンス 会場:ライトキューブ宇都宮	「当院における肝性脳症の診断と治療」		
		発表者 田野 茂夫	48 医師37名 その他11名	1 医師1名	49
25	R5.11.16	第45回 地域完結型医療・連携の会 Web Zoom利用 会場:新小山市市民病院	各領域における紹介患者の症例検討会		
		◆ 脳神経内科領域における紹介患者の症例報告 「詳細な病歴聴取により閉塞性動脈硬化症と診断した一例」 発表者 脳神経内科 石川 未和子 ◆ 腎臓内科領域における紹介患者の症例報告 「高齢であるために、ステロイド、免疫抑制剤の使用に際して検討を要したネフローゼ症候群の1例」 発表者 腎臓内科 齋藤 麻美子 ◆ 泌尿器科領域における紹介患者の症例報告 「脱力感を主訴に救急搬送された60代男性」 発表者 泌尿器科副部長 茗荷 宏昭	26 会場 医師1名 Web 医師24名 その他1名	22 会場 医師12名 看護師6名 その他3 Web 医師1名	48
26	R5.11.29	「第51回下野循環研究会」 会場:自治医科大学 教育研究棟1階 大教室	「当院で経験した心筋梗塞の機械的合併症についての検討」		
		発表者 渡辺 直生	48 医師48名	1 医師1名 (渡辺医師)	49
27	R5.11.30	県北透析 conference 会場:せいいかいメディカル クリニックOYAMA	「県北透析 conference」		
		発表者 佐藤 弘隆	40 医師5名 技師35名	1 医師1名 (佐藤医師)	41
28	R5.12.5	第53回 ポットラックカンファレンス 会場:新小山市市民病院	「症例検討会」		
			38 会場 医師9名 歯科医2名 その他1名 Web 医師19名 薬剤師1名 その他6名	17 会場 医師8名 薬剤師1名 その他6名 Web 医師2名	55

実施日	テーマ	演題名	出席者		
			院外	院内	合計
29	R5.12.14	糖尿病診診連携を考える会 会場:小山パレスホテル	「糖尿病診診連携を考える会～DiaMond Seminar in小山～」		
			13 医師11名 その他2名	1 医師1名 (塚田医師)	14
30	R5.12.15	Next Generation Forum Web形式 会場: 自治医科大学附属病院 教育研究棟 中教室3	「Evidenceと実臨床のギャップ」		
			21 医師21名	2 医師2名 (渡辺医師) (西村医師)	23
31	R6.1.18	第46回 地域完結型医療・連携の会 Web Zoom利用 会場:新小山市市民病院	各領域における紹介患者の症例検討会		
			16 会場 医師1名 web 医師15名	27 会場 医師13名 看護師10名 その他3名 web 医師1名	43
32	R6.1.23	とちぎ心不全フォーラム 会場: 宇都宮東武ホテルグランデ	「ハートノートを活用した病診連携の取り組み」		
			67 医師15名 その他52名	1 医師1名 (大谷医師)	68
33	R6.1.24	県境の心臓を護る会 Web形式 会場:城西病院1階ホール	「循環器疾患を通じた医療連携の現状と課題」		
			20 医師14名 その他6名	2 医師2名 (大谷医師) (春成医師)	22
34	R6.1.26	がん患者の最適な疼痛治療を 考えるWeb Seminar Web形式 会場: 新小山市市民病院さくらホール	「がん疼痛に対する薬物療法～オピオイドと沈痛補助薬を中心に～」		
			47 医師22名 薬剤師5名 その他20名	1 医師1名 (多々良医師)	48
35	R6.2.6	第54回 ポットラックカンファレンス 会場:新小山市市民病院	「症例検討会」		
			39 会場 医師8名 歯科医2名 Web 医師24名 薬剤師1名 その他4名	11 会場 医師5名 看護師1名 その他3名 Web 医師2名	50
36	R6.2.7	OYAMA Hypertension Meeting Web形式 会場:新小山市市民病院	「心疾患予防を鑑みた高血圧診療～クリニカル・イナーシャ～」		
			28 医師28名	2 医師2名 (大谷医師) (須田医師)	30
37	R6.2.9	第4回若手神経内科医のための 神経疾患診療セミナー 場所:PROM下野会議室	「神経疾患診療セミナー」		
			9 医師9名	1 医師1名 (石川医師)	10
38	R6.2.15	結城市医師会学術講演会 会場: 結城市民文化センター会議室	「結城市医師会学術講演会」		
			18 医師18名	1 医師1名 (大谷医師)	19

	実施日	テーマ	演題名	出席者		
				院外	院内	合計
39	R6.3.11	CMD検査の最前線 微小循環障害へのアプローチ 会場:新小山市民病院	「CMD検査の最前線 微小循環障害へのアプローチ」 発表者 菊池 達郎	5 医師5名	1 医師1名 (菊池医師)	6
40	R6.3.21	第47回 地域完結型医療・連携の会 Web Zoom利用 会場:新小山市民病院	各領域における紹介患者の症例検討会 ◆ 循環器内科領域における紹介患者の症例報告 「狭心症の症例報告」 発表者 循環器内科副部長 石橋 和世 ◆ 呼吸器内科領域における紹介患者の症例報告 「侵襲性肺炎球菌感染症」 発表者 呼吸器内科部長 川口 一男 ◆ 眼科領域における紹介患者の症例報告 「デュピルマブ関連結膜炎の一例」 発表者 眼科部長 佐藤 彩	25 会場 医師2名 web 医師21名 その他2名	20 会場 医師12名 看護師5名 その他3名	45
				1,223	313	1,536

令和5年度指導者一覧

2024年3月31日

時点

No.	氏名	職種	所属	役職	臨床経験年数	特記事項
1	島田 和幸	医師	循環器内科	病院長	50年	
2	栗原 克己	医師	外科	副院長	33年	
3	田野 茂夫	医師	消化器内科	副院長	35年	
4	大谷 賢一	医師	循環器内科	副院長	30年	
5	川上 忠孝	医師	脳神経内科	副院長	38年	
6	宮脇 貴裕	医師	脳神経外科	副院長	31年	
7	東 高弘	医師	整形外科	副院長	30年	
8	日高 康博	医師	消化器内科	副部長	20年	
9	平岩 瑞穂	医師	消化器内科	医員	7年	
10	上野 航	医師	消化器内科	医員	7年	
11	藤沼 俊博	医師	消化器内科	医員	6年	
12	木下 翼	医師	消化器内科	医員	10年	
13	川口 一男	医師	呼吸器内科	部長	33年	
14	新井 直人	医師	呼吸器内科	医員	8年	
15	西村 芳興	医師	循環器内科	第一部長	23年	
16	青木 弘貴	医師	循環器内科	第二部長	25年	
17	菊池 達郎	医師	循環器内科	副部長	21年	
18	春成 智彦	医師	循環器内科	副部長	17年	
19	石橋 和世	医師	循環器内科	副部長	18年	
20	須田 彬	医師	循環器内科	副部長	13年	
21	渡辺 直生	医師	循環器内科	医員	5年	
22	多々良 礼音	医師	血液内科	部長	21年	
23	大木 伸一	医師	心臓血管外科	部長	33年	
24	佐藤 弘隆	医師	心臓血管外科	副部長	17年	
25	出口 亜希子	医師	糖尿病・代謝内科	部長	22年	
26	檜垣 仁人	医師	糖尿病・代謝内科	医員	4年	
27	吉澤 寛道	医師	腎臓内科	部長	17年	
28	橋本 麻美子	医師	腎臓内科	医員	4年	
29	平田 真美	医師	腎臓内科	医員	9年	
30	亀田 知明	医師	脳神経内科	副部長	19年	
31	齊藤 和弘	医師	脳神経内科	医員	5年	
32	石川 未和子	医師	脳神経内科	医員	4年	
33	岡田 俊一	医師	脳血管内治療科	部長	26年	
34	紺野 武彦	医師	脳神経外科	部長	22年	
35	猪瀬 悟史	医師	外科	部長	25年	
36	宮崎 千絵子	医師	外科	副部長	19年	
37	伊藤 誉	医師	外科	副部長	21年	
38	窪木 大悟	医師	外科	副部長	12年	
39	下平 健太郎	医師	外科	副部長	13年	
40	篠田 祐之	医師	外科	医員	8年	
41	森山 航	医師	外科	医員	4年	
42	櫻井 淳	医師	形成外科	部長	45年	
43	高木 萌伊	医師	形成外科	医員	4年	
44	倉林 寛	医師	整形外科	副部長	11年	

No.	氏名	職種	所属	役職	臨床経験年数	特記事項
45	久保 達也	医師	整形外科	副部長	13年	
46	手塚 雄大	医師	整形外科	医員	4年	
47	佐藤 彩	医師	眼科	部長	22年	
48	高橋 宏典	医師	眼科	医員	6年	
49	野崎 靖之	医師	小児科	部長	33年	
50	亀田 聡子	医師	小児科	副部長	19年	
51	渡邊 知佳	医師	小児科	副部長	17年	
52	高岩 由哉	医師	小児科	医員	8年	
53	堂福 美佳	医師	小児科	医員	12年	
54	田中 桃	医師	小児科	医員	6年	
55	浅井 真穂	医師	小児科	医員	7年	
56	北村 薫	医師	小児科	医員	8年	
57	塚田 鏡寿	医師	皮膚科	部長	13年	
58	山内 瑛	医師	皮膚科	副部長	11年	
59	熊丸 貴俊	医師	泌尿器科	主任部長	27年	
60	茗荷 宏昭	医師	泌尿器科	副部長	13年	
61	山内 智彦	医師	耳鼻咽喉科	部長	21年	
62	新井 志帆	医師	耳鼻咽喉科	医員	4年	
63	寺尾 一木	医師	麻酔科	部長	37年	
64	久野村 仁嗣	医師	麻酔科	副部長	16年	
65	大谷 太郎	医師	麻酔科	副部長	18年	
66	村岡 美香	医師	麻酔科	医員	10年	
67	椎名 佐起子	医師	麻酔科	医員	5年	
68	太田 真	医師	救急科	副部長	33年	
69	金井 信行	医師	病理診断科	部長	41年	
70	三須 陽介	医師	放射線科	部長心得	10年	
71	中野 真宏	医師	予防医学センター	センター長	17年	
72	平尾 庸一	医師	予防医学センター	副部長	39年	
73	西村 美和	看護師		看護管理	33年	
74	青木千江美	看護師		認知症看護認定看護師	34年	
75	渡辺 明美	看護師		感染管理認定看護師	40年	
76	栃木 由恵	看護師		緩和ケア認定看護師	30年	
77	中田 律子	看護師		摂食・嚥下障害看護認定看護師	27年	
78	鈴木 孝枝	看護師		乳がん看護認定看護師	25年	
79	土田 絵美	看護師		皮膚・排泄ケア認定看護師	27年	
80	寺門 裕子	看護師		がん薬物療法看護認定看護師	26年	
81	森 朋美	看護師		救急看護認定看護師	24年	
82	黒川 由香	看護師		がん看護専門看護師	28年	
83	新山 真智子	看護師		認知症看護認定看護師	24年	
84	霜田 智美	看護師		がん化学療法認定看護師	27年	
85	金子 秀樹	看護師		感染管理認定看護師	21年	

(様式例第16) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	事務部長 坂田 普
管理担当者氏名	医事課長 島田 守

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		電子カルテ、及び各部門システムにて保存	紙媒体についてはスキャンの上、電子カルテに保管後、本書は患者毎にファイル保管 (現病院で使用していた紙媒体については最大で6年間保管)
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	医療連携室	
	救急医療の提供の実績	電子カルテ	
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	医療連携室	
	閲覧実績	総務課	
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	医療連携室	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式例第7) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

閲覧責任者氏名	事務部長 坂田 普
閲覧担当者氏名	医事課長 島田 守 医療連携室長 金澤正治
閲覧の求めに応じる場所	医事課
閲覧の手続の概要	
<ol style="list-style-type: none">1. 登録医は医療連携室を通し、閲覧の申込2. 医療連携室は、閲覧可能者か確認し、閲覧内容・閲覧希望日を確認。3. 医療連携室は、医事課と合わせ、日程を調整。4. 医事課は、閲覧日までに必要書類を準備。5. 閲覧当日は、閲覧希望者本人かの確認をし、医事課内で希望閲覧資料を閲覧。6. 閲覧終了後は総務課に閲覧実績を報告。	

前年度の総閲覧件数		0件
閲覧者別	医師	0件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	0件
	その他	0件

(様式例第8) 委員会の開催の実績

委員会の開催回数	4回	
委員会における議論の概要		
実績報告 （1）紹介患者に対する医療提供及び他医療機関への患者紹介の実績 （2）共同利用の実績 （3）救急医療の実績 （4）研修会の実績 （5）その他		

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

令和5年4月1日～

新小山市民病院地域医療支援病院運営委員会 委員名簿

	所属団体および役職名	氏名
委員長	新小山市民病院病院長	島田和幸
副委員長	小山地区医師会副会長	佐山雅昭
委員	小山厚生病院名誉院長（小山市近郊地域連携協議会）	北村諭
委員	小山歯科医師会会長	手束公一
委員	小山薬剤師会理事	野村誠
委員	栃木県県南保健所所長	中村剛史
委員	小山市保健福祉部健康増進課課長	福原円
委員	小山市消防署副署長	菅原康一
委員	新小山市民病院副院長	宮脇貴裕
委員	新小山市民病院看護部長	西村美和
委員	新小山市民病院事務部長	坂田普
事務局	新小山市民病院医療連携室・事務部総務課	

令和5年8月1日～

新小山市市民病院地域医療支援病院運営委員会 委員名簿

	所属団体および役職名	氏名
委員長	新小山市市民病院病院長	島田和幸
副委員長	小山地区医師会副会長	佐山雅昭
委員	小山厚生病院名誉院長（小山市近郊地域連携協議会）	北村諭
委員	小山歯科医師会会長	手束公一
委員	小山薬剤師会会長	伊沢泰直
委員	栃木県県南保健所所長	中村剛史
委員	小山市保健福祉部健康増進課課長	福原円
委員	小山市消防署副署長	菅原康一
委員	新小山市市民病院副院長	宮脇貴裕
委員	新小山市市民病院看護部長	西村美和
委員	新小山市市民病院事務部長	坂田普
事務局	新小山市市民病院医療連携室・事務部総務課	

第1回 新小山市民病院 地域医療支援病院運営委員会 次第

日時: 令和5年5月17日(水)13:30～
場所: 新小山市民病院 さくらホール

1. 開会

2. 挨拶

3. 議事

1) 令和4年度の実績報告

(1) 紹介患者に対する医療提供及び他医療機関への患者紹介の実績

(2) 共同利用の実績

(3) 救急医療の実績

(4) 研修会の実績

(5) 相談窓口の実績

2) その他

4. 閉会

次回開催予定
・令和5年8月16日(水)

令和5年度 第1回 新小山市民病院地域医療支援病院運営委員会
会議要旨

日時 令和5年5月17日(水) 午後1時30分～午後2時30分
場所 新小山市民病院 2階 さくらホール
出席者 委員長 島田 和幸 副委員長 佐山 雅昭
委員 北村 諭・野村 誠・中村 剛史・福原 円
菅原 康一・宮脇 貴裕・西村 美和

1. 開 会

2. 挨拶

3. 議 事

1) 令和4年度の実績報告

- (1) 紹介患者に対する医療提供及び他医療機関への患者紹介の実績
- (2) 共同利用の実績
- (3) 救急医療の実績
- (4) 研修会の実績
- (5) 相談窓口の実績について
- (6) 質疑応答

○紹介患者の予約について

- ・医療機関からの予約と、患者さんからの予約があるが、どちらのほう
が新小山市民病院としては望ましいのか。
- ・なるべく開業医の先生方にご迷惑をお掛けしないように、患者さんか
ら電話があったほうが望ましい。
- ・どうしても先生を介さないと説明ができないと言った場合は、開業医
の先生からご連絡をいただければと思う。

○救急搬送について

- ・令和4年度は小児の救急搬送からの入院が多かったようだが、新小山
市民病院として負担になっていないのか。
- ・小児の医師の人員が増えた。ある程度対応する体制ができている。
- ・管内以外の救急搬送依頼があるとのことだが、不応需の割合は遠方の
ほうが多いのか。
- ・遠方だから断るということはしていない。その時のコロナの状況や、
ベッドの状況で断っているだけなので、比率にそれほど差はないと思

う。

- なぜこういうことを聞いたかという、私は産婦人科医だが、周産期医療において、母体搬送、新生児搬送があるが、周産期母子医療センターになっている病院から、栃木県の方は栃木県の病院で診て、他県からの人はなるべく他県に頼んで、他県からの要請があった場合は受けるという体制になっている。例えば、小山市内の産婦人科にかかっている方が、常位胎盤早期剝離になって自治医大に搬送しようとする、「その方の住所は栃木県ですか。」と聞かれる。そういうことがあってはならないと思っている。
- 救急医療対策協議会というのがあって、佐山先生がおっしゃっていたことが、議論になることがある。別の地域の方を取ったら、小山市の方を診れないといった議論がある。それよりも地域全体広く見て、行政区域で分けるよりも、自然にその時の医療提供体制に従ってやったほうが良いと思う。しかし、考え方によっては行政区域で分けないと税金がどう使われたのかといったような発想がある。消防署はどう考えているのか。
- 搬送実態は、小山地区救急医療の中に収まっているものばかりではなく、隣県の結城市や古河市の病院に搬送することもある。救急搬送の中には、それが地域の方々が実際の生活圏としている部分もあるし、診てもらえる病院に早くしっかり運んで欲しいというのが住民ニーズだと思うので、同じ行政の立場ではあるが、救急という視点から言うと必要な医療が受けられる病院に迅速に搬送するということで対応している。
- 例えば小山市の夜間休日急患診療所に隣県の方がいらっしゃるが、夜間休日急患診療所の当番医を、結城市や他の地域の先生方も担ってくれている。そういうことも良くご理解いただきたい。
- コロナ禍の時に、患者が多くその地域で重症者の受け入れができないという時に、県庁の本部を通して調整すると、県内でという話しになって、現場からすると、茨城県も含めて、とにかく受けてくれる病院で診てもらわなければならないのではないかといった状況があった。コロナの行政対応の反省点であったと思う。もし仮に新興感染症が発生した場合に、今の仕組みは見直さなければならず、現場のニーズに合った対応ができるようにしていかなければいけないと思っている。
- 自治医大のNICUや産科の医師に、患者の住所がどこの住所かと聞かせるようなことをしないようにしてほしい。
- 救急の不应需が増えてきているが、コロナは特に大きな影響があって、ベッド管理に非常に苦労した。先程、もう一つの要因である内科と外

科の合同当直、1人で両方診るといふ当直体制は専門性が違つて診れない状況が確かにでてくるが、実態は内科と外科関係なく、結構色々診てくれている。外科の先生でも内科的疾患を診て、そのあと内科に引き継ぐなど、一生懸命やれるところまではやっている。できれば総合診療医や救急医をこゝういった病院に配置できたらと思つている。

○共同利用について

- ・MRI や CT の共同利用は、新小山市民病院の中の診療を圧迫するほどの依頼件数になるといけないと常々思つている。今のところどうか。
- ・今のところ圧迫しているという話しは聞いていない。
- ・当院の検査件数も多いがフレキシブルに対応するようにしている。

○ワクチン接種について

- ・新型コロナワクチン接種の令和5年春開始接種が5月8日から始まつた。実際、小山市では5月10日の集団接種からスタートしている。春開始接種は65歳以上の方と、基礎疾患をお持ちの方で、ご希望される方に接種券を送っている。予定では夏までで、9月以降は今まで通り若い方も一般接種の対象となる。
- ・予約の状況はどうか。
- ・最初の頃の1～2回目のように、満員でどこの枠も取れないということはなく、空きはある。
- ・心配なのは、集団免疫がまだ低いので、本当はもう少し上がったほうが良いと思つている。
- ・コロナ禍の時、保護者が小児のワクチン接種に積極的でないところがあり、MR ワクチンの接種率が90%を切るところが出てきた。麻疹は接種率が90%を切ると集団免疫の効果がなくなると言つていたところ、茨城県や東京都で発生があつた。市としては予防接種の未接種の子供たちに対して、コロナ前の水準に回復するよう、保護者に接種勧奨をして欲しい。新小山市民病院は感染症指定医療機関になっているのか。
- ・なつていない。
- ・はしかがでたりした時には小山市内の患者はどこに運ばれるのか。
- ・4月の連休前に、インドから帰国した茨城県内の方で、はしか感染が確認され、その新幹線に同乗していた都内の2名がはしかになったケースがあつた。管内でもはしかが心配だから検査をして欲しいという問い合わせが保健所に入ったので、PCR で地方衛生研究所に依頼して、それは陰性であつた。臨床的にも、最初は医師会の先生方のクリニッ

クに受診すると思うので、はしかの鑑別は入れておかないと危ないと思う。その時点で保健所に連絡をいただいて、予防接種の状況と積極的疫学調査を行って、入院が必要となった場合は県との調整が必要となってくる。そこで新小山市民病院にお願いすることになるのか、感染症指定医療機関にお願いするのは、個別に相談になると思う。まず、診療して疑ったと同時に保健所に連絡をいただければと思う。医師会の先生方、新小山市民病院の先生方に周知していただければと思う。

2) その他

(1) 新小山市民病院に紹介受診重点医療機関指定について

最後に事務局より、次回の本委員会を令和5年8月16日（水）開催する予定であることを案内し、閉会した。

第2回 新小山市民病院 地域医療支援病院運営委員会 次第

日時: 令和5年8月
場所: 書面開催

1. 議事

1) 令和5年4月～7月実績報告

- (1) 紹介患者に対する医療提供及び他医療機関への患者紹介の実績
- (2) 共同利用の実績
- (3) 救急医療の実績
- (4) 研修会の実績
- (5) 相談窓口の実績

次回開催予定

・令和5年11月15日(水) 13:30～ 会場で開催予定
新小山市民病院 さくらホール

第3回 新小山市民病院 地域医療支援病院運営委員会 次第

日時: 令和5年11月15日(水)13:30～
場所: 新小山市民病院 さくらホール

1. 開会

2. 挨拶

3. 議事

1) 令和5年8月～10月の実績報告

(1) 紹介患者に対する医療提供及び他医療機関への患者紹介の実績

(2) 共同利用の実績

(3) 救急医療の実績

(4) 研修会の実績

(5) 相談窓口の実績

2) その他

4. 閉会

次回開催予定
・令和6年2月14日(水)

令和5年度 第3回 新小山市民病院地域医療支援病院運営委員会
会 議 要 旨

日 時 令和5年11月15日（水）午後1時30分～午後2時30分
場 所 新小山市民病院 2階 さくらホール
出席者 委員長 島田 和幸 副委員長 佐山 雅昭
委 員 北村 諭・福原 円・手束 公一・宮脇 貴裕・西村 美和・
坂田 普

1. 開 会

2. 挨拶

3. 議 事

1) 令和5年8月～10月の実績報告

- (1) 紹介患者に対する医療提供及び他医療機関への患者紹介の実績
- (2) 共同利用の実績
- (3) 救急医療の実績
- (4) 研修会の実績相談窓口の実績について
- (5) 質疑応答

○救急車収容不能件数について

- ・資料を見ると、8月と1月が他の月に比べて1.5～2倍多いが、何か傾向や理由はあるのか。
- ・救急車の台数自体が多い。
- ・8月はお盆休みがあったり、1月はお正月休みがあったりするので、それも関係しているのかもしれない。
- ・インフルエンザが増えていて、これから1月になると去年より増える予想される。1月は他の月に比べ、収容不能理由でベッド満床が多いが、病院としてベッド数を増やすとか対策は考えているのか。
- ・インフルエンザ単体で入院させることはほとんどなく、インフルエンザに罹ってさらに別の病気でくるという方がどれくらい増えるかだと思ふ。現病を治すとなると隔離が必要になるので、コロナと似たような対応になる。インフルエンザが流行りだした場合は、救急車で来た患者はかなりの確率でコロナの検査と一緒に検査をすることになると思ふ。
- ・収容不能理由のその他で、最初から三次救急にという話しもあったが、そういったケースは多いのか。

- ・三次救急に運んで欲しいというのは少ない。高エネルギー外傷や骨盤骨折などで大量出血していて輸血が確実に必要な人や、ロードアンドゴーのような救急隊が判断したような人は、申し訳ないが、当院では受け入れできないとお断りすることはある。
- ・その他の理由が多くなっているが、特別な理由はあるのか。
- ・救急車で来る必要のない軽症が多い。それでも、当院はなるべく受けるようにしているが、それが重なり救急車が3～4台来てしまうと受け入れできなくなる。介護施設など看取り目的の患者さんがしばしば運ばれてくる。受け入れないといけないと思う反面、もう少し別のやり方があるのではないかという思いもある。そういった場合は、一次救急へのご案内することもある。当院の救急車受入れ県数は県内2位で、1位は済生会宇都宮病院である。当院は大学病院より受入れ件数が多く、当直医の人数は4人でやっている。大学病院は相当数いるはず。例えば、介護施設から要請のあった人を、たまたま受け入れできないと当院が断ったとすると、大学病院に搬送になったりする。そうすると、なぜ、新小山市民病院で受け入れなかったのかとお叱りを受けることもある。こちらにはこちらの事情があってお断りしている。物理的計算をして、それに合うよう整合性のある医療の流れを作ってもらわないと、この問題は解決しない。現状、四苦八苦しなながらやっている状況である。
- ・県第2位の救急搬送受け入れで、当直医4人で対応しているということだが、それは適正な人数なのか。
- ・もう少しいた方が良いと思う。日中は非常勤や常勤の救急専門医など、色々工夫しながらやっている。現在は常勤医師もシフト制にしていて、勤務時間を超過したら次の日は休むとしている。
- ・正直なところ帰れない人もたくさんいる。恐らく打刻はして、超えた分は自己研鑽などとしている。今の救急搬送年間4,700台をフルに回すのは、ほぼ無理である。次の日働かなくて良いという条件のもとに、それが機能していれば、働き方改革になっているが、現実はできている人もいれば、できていない人もいる。
- ・収容不能理由内訳の資料で、増減比を見ると、処置中、ベッド満床、対応不可（専門外）は減っている。その他が著しく増えているということは、救急車をタクシー代わりに使うとか、医療的理由でないことが関係しているのかもしれないので、それは救急隊や市役所で良く検討していただけたらと思う。
- ・あと、小山市外の緊急患者数だが、筑西や古河の茨城県はファーストコールを新小山市民病院にしているのか。

- ・資料は日中の患者支援センターを介した緊急を要する患者紹介で、基本的にクリニックから受けている件数になる。その中での年間の推移だが、市内はそうでもないが、市外は伸びている。古河市、栃木市などの二次救急病院が応需できないという事情がある。実際にクリニックの先生のところに行くと、「栃木市の病院は中々受けてくれない。栃木市の医療圏なので、獨協にも一度連絡するが、断られた時はやむを得ず新小山市民病院にお願いしている。」という声もいただいている。
- ・新小山市民病院に救急要請をする前に、何件の病院に要請をしたのか聞いているのか。
- ・筑西救急や栃木救急は、始めの2～3件は地元の病院に必ずかけていて、心臓や脳関係は始めから当院のホットラインにかけてくる。

○相談窓口について

- ・相談関係は福祉課や自治体と関わって連携はしているのか。
- ・ケースによっては、個別で連携を取ったり、高齢者サポートセンターに繋いだりしている。
- ・周術期の歯科からの返事は来ているか。
- ・はい。ご協力いただいている。
- ・歯科医師会でも書き方の講習会を定期的を開くようにする。
- ・報告書と計画書の両方確認取れている。ただ、資料のデータは、紹介状を送った月の件数と算定日が手術をした日になっているので一致していないが、一件一件確認したところ、ほぼ計画書はいただいているので感謝している。

最後に事務局より、次回の本委員会を令和6年2月14日（水）開催する予定であることを案内し、閉会した。

第4回 新小山市民病院 地域医療支援病院運営委員会 次第

日時: 令和6年2月
書面開催

1. 議事

1) 令和5年11月～令和6年1月の実績報告

- (1) 紹介患者に対する医療提供及び他医療機関への患者紹介の実績
- (2) 共同利用の実績
- (3) 救急医療の実績
- (4) 研修会の実績
- (5) 相談窓口の実績

【令和6年度 運営委員会開催予定】

- ・ 令和6年5月15日(水)13:30～
- ・ 令和6年8月21日(水)13:30～
- ・ 令和6年11月20日(水)13:30～
- ・ 令和7年2月19日(水)13:30～

(様式例第9) 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・相談室・その他（診察室）
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	1,655件
患者相談の概要	
<p>相談内容は6つのカテゴリに分類</p> <ul style="list-style-type: none">・ 逆紹介以外の医療相談 (369件) … 外来診療に関する事、入院や転院に関する事、他機関との相談や依頼、その他・ 医療費 (65件) … 健康保険に関する事、医療費助成制度に関する事、外来・入院の医療費について、交通事故に関する事、労災・支払い方法、その他・ 介護保険 (276件) … 介護保険に関する事、高齢者福祉に関する事、介護者・介護手当、疾患についての相談、入院・外来患者の支援（特に認知症関連）、ケアマネージャー（CM）や地域包括支援センター（包括）との相談や依頼、その他・ 福祉相談 (179件) … 生活保護、身障者、精神障害、特定疾患、行政と連携、その他・ 逆紹介を含めた通院相談 (118件) … 地域完結型医療に関する説明、かかりつけ医選定、通院・入院に関するもの、病院・医院の情報、医師からの依頼、その他・ がん相談 (413件) ※再掲・ その他 (235件) <p>対策について</p> <p>窓口として適切な部署に振り分けると共にできるだけワンストップで解決できるよう配慮しています。</p> <p>※別紙参照</p>	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

(様式第 10)

その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類 (任意)

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	有・無
・ 評価を行った機関名、評価を受けた時期 公益財団法人日本医療機能評価機構 2021年3月 (主たる機能：一般病院2 機能種別版評価項目3rdG:Ver.2.0) 認定期間：2020年10月2日～2025年10月1日	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	有・無
・ 情報発信の方法、内容等の概要 新小山市市民病院診療科案内…年1回発行 (連携医療機関に配布) 新小山市市民病院ニュースレター (医療機関向け広報) …年4回発行 (連携医療機関に配布) 新小山市市民病院だより (一般向け広報) …年4回発行 (小山市広報に同封し小山市民に配布) ひととのや (院内広報紙) …年4回発行 (来院者向けに院内に設置し配布) 以上の広報はホームページで閲覧可、当院公式LINEアカウントで配信 他当院公式ホームページ及び当院公式Facebookページ、当院公式LINEアカウントにより情報発信	

3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	有・無
・ 退院調整部門の概要 入退院支援室・医療相談室が連携し、退院調整看護師、社会福祉士が協働している。 ・ 入院直後全患者にスクリーニングを行い、退院支援の必要な患者を抽出し、退院支援計画書を作成 ・ 計画書に基づき、担当ケアマネージャーと連携、情報を共有し、退院前に病棟にてカンファレンスを実施 ・ 自宅退院の場合には、介護保険の調整、訪問診療、訪問看護の調整 ・ 転院、施設入所の調整	

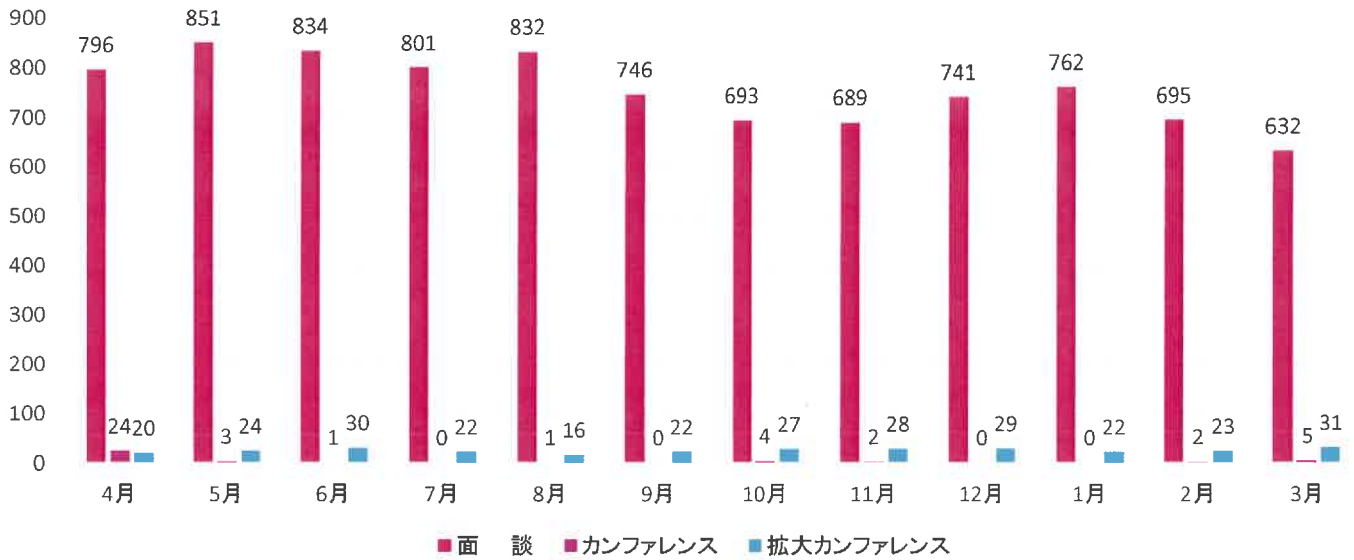
4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	有・無
・ 策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 脳卒中地域連携パス 大腿骨頸部骨折地域連携パス ・ 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み 連携病院との定期的な情報交換を行っている。	

令和5年度 入退院支援状況

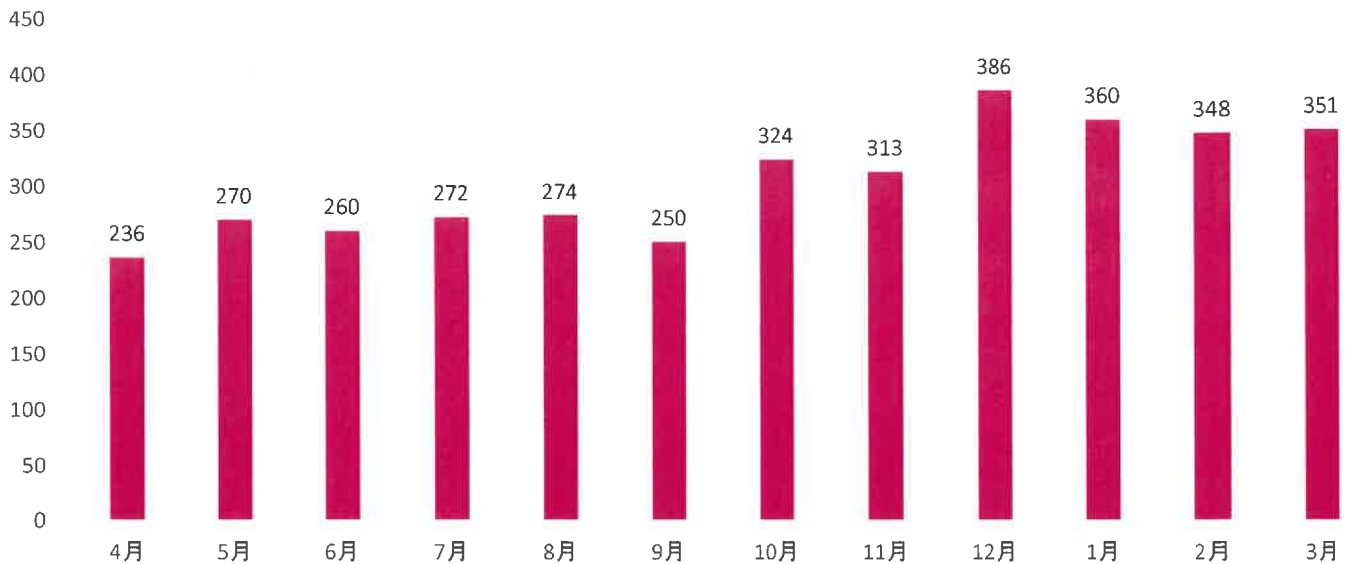
入退院支援室 活動実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
面談	796	851	834	801	832	746	693	689	741	762	695	632	9072
カンファレンス	24	3	1	0	1	0	4	2	0	0	2	5	42
拡大カンファレンス	20	24	30	22	16	22	27	28	29	22	23	31	294



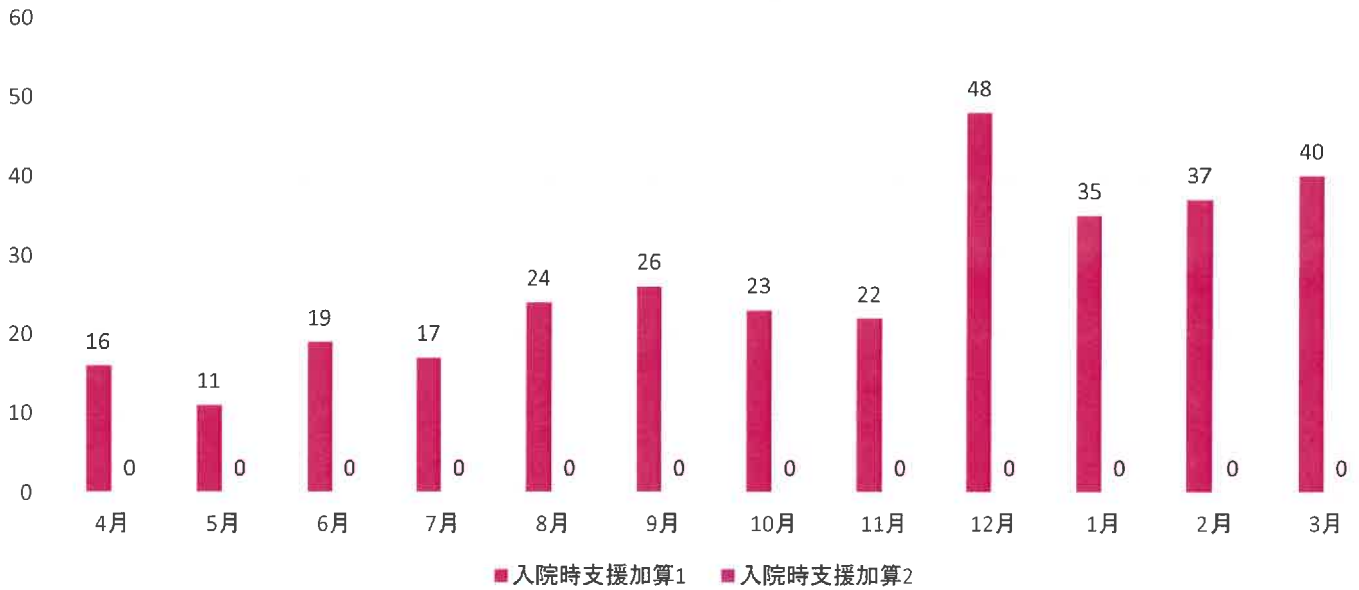
入退院支援加算1

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入退院支援加算1	236	270	260	272	274	250	324	313	386	360	348	351	3,644



入院時支援加算1・2

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入院時支援加算1	16	11	19	17	24	26	23	22	48	35	37	40	318
入院時支援加算2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



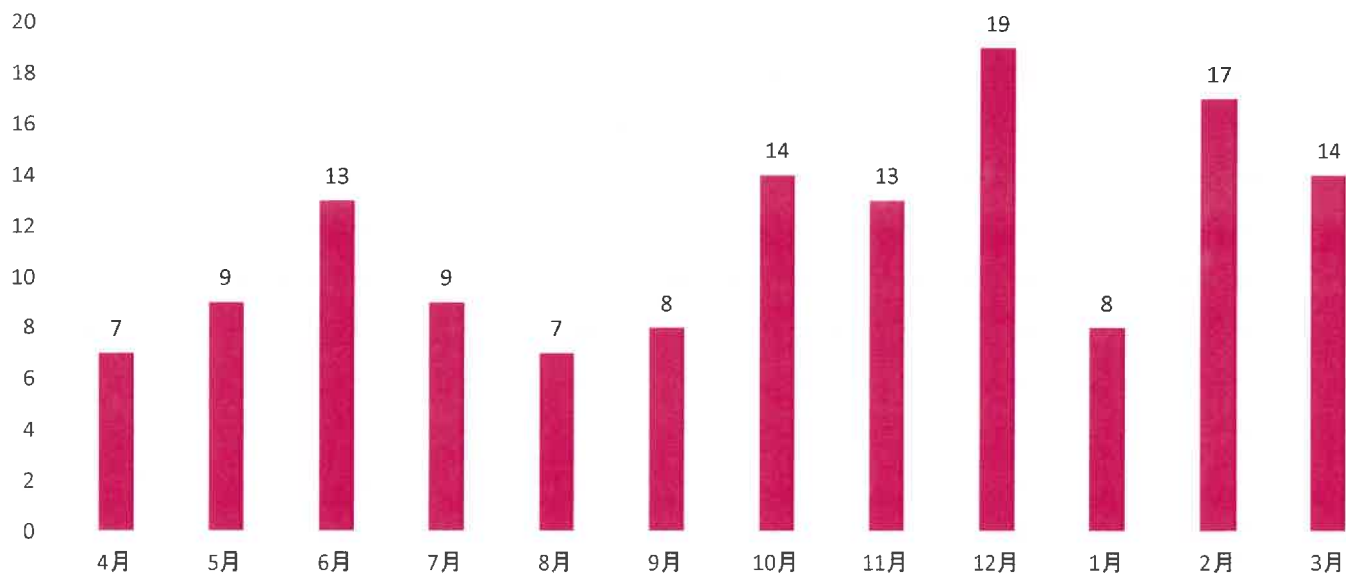
退院時共同指導料2

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
退院時共同指導料2	5	7	9	7	4	2	3	9	10	8	6	4	74



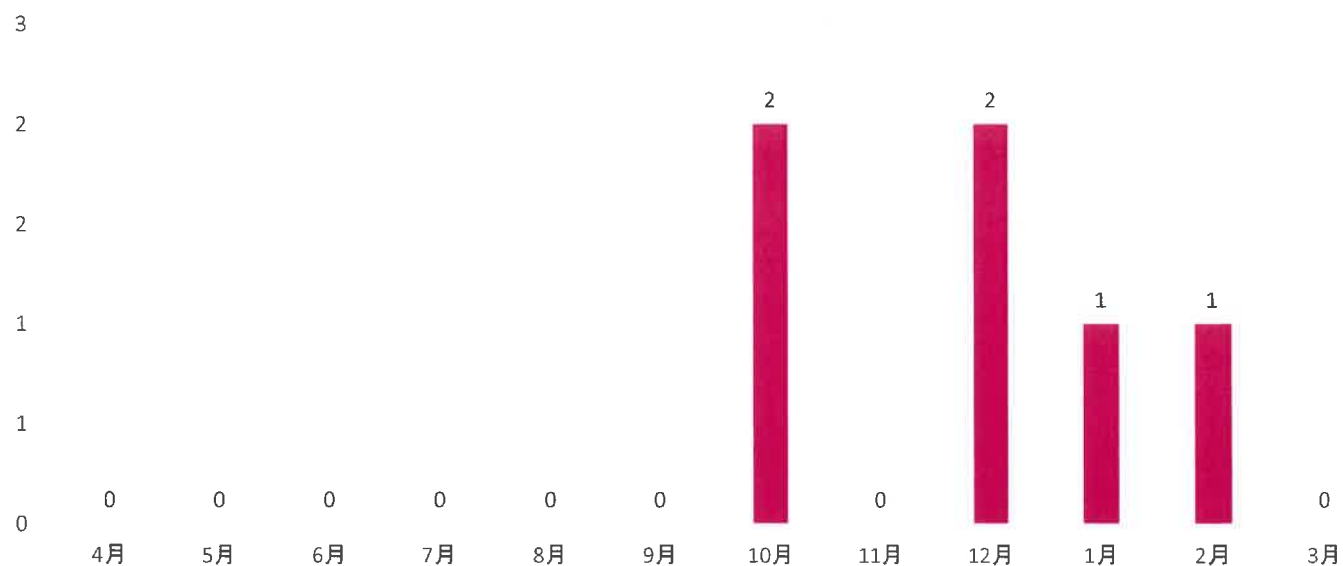
介護支援等連携指導料

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護支援等連携指導料	7	9	13	9	7	8	14	13	19	8	17	14	138



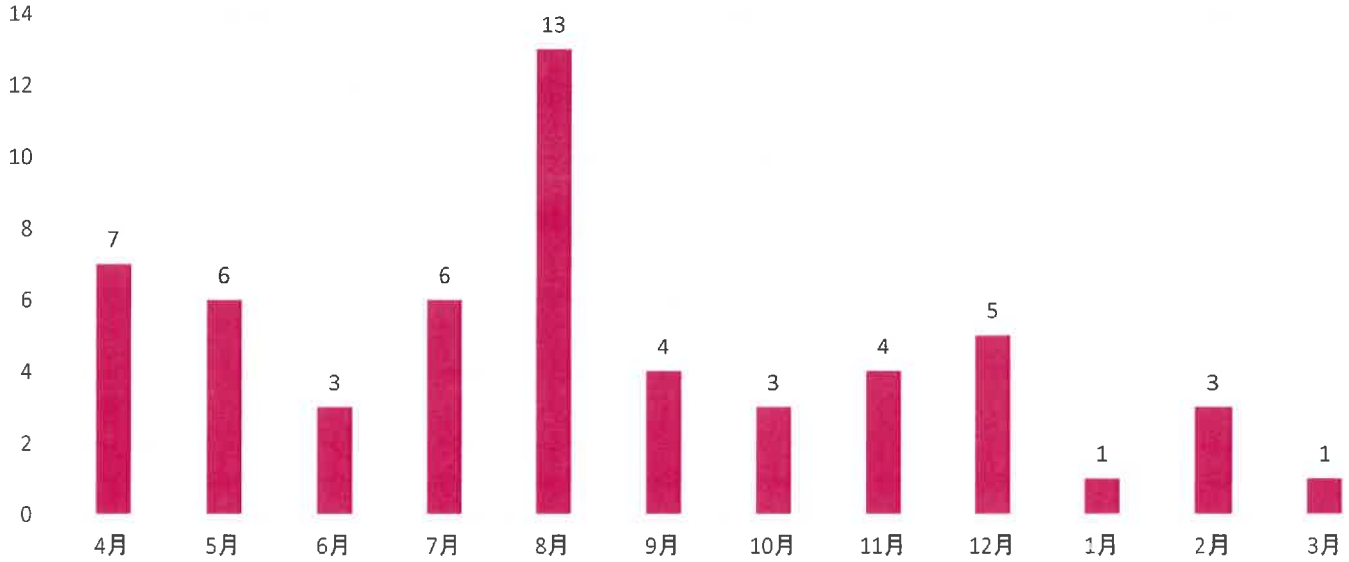
多機関共同指導加算

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
多機関共同指導加算	0	0	0	0	0	0	2	0	2	1	1	0	6



在宅患者緊急入院診療加算(2,500点)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
在宅患者緊急入院診療加算(2,500点)	7	6	3	6	13	4	3	4	5	1	3	1	56



在宅患者緊急入院診療加算(2,000点)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
在宅患者緊急入院診療加算(2,000点)	2	1	1	0	1	0	0	2	1	2	0	1	11

